

巻頭言

北海道算数数学教育会
高等学校部会長 原 田 稔 朗
(北海道石狩南高等学校長)

第41回北海道高等学校数学コンテストが、道内16校、175名の参加により、令和5年(2023年)1月7日(土)を「標準実施日」として全道各地の高校を会場にして実施されました。協力いただきました各会場の先生方に感謝申し上げます。

また、当日に参加した生徒の皆さん、大変ご苦労様でした。

数学コンテストの問題は、数学に対する興味や関心を喚起し、創造力・直感力・思考力を高めることを目的として作問したオリジナル問題です。

この5つの問題にチャレンジし、採点の結果を手にした生徒の皆さんは、どのような感想を持ちましたか?是非とも、解答にあたっての『着眼点』や、『解答例』を十分に吟味してみてください。その上で、出題者になったつもりで、余韻を味わってみてください(自分の解答を見直し、検討と検証をしてみてください)。

そうすることで、皆さんの数学に対する興味や関心がますます喚起され、数学を追究する意欲がさらに高まり、ますます数学にのめり込んでいくようになるはずです。

数学とは、紀元前から現在、そして未来永劫、永遠不変な最も美しい学問です。

今後も、数学コンテストはもちろん、数学に広く深く関わることを通して、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を伸ばし、創造力・直感力・思考力を高め、より良い人生を歩んでほしいと思います。

願わくば、今回のコンテストに参加した生徒さんが、近い将来に「数学のすばらしさ、美しさ」を伝える側になってほしいです。

結びに、数学コンテストの実施に当たり、ご後援いただきました北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道新聞社、北海道高等学校長協会の皆様、また、協賛いただきました東京書籍株式会社、株式会社新興出版社啓林館、数研出版株式会社、北海道情報大学、現役予備校TANJ Iの皆様に、ここに改めて感謝申し上げます。